

計量イベント「まつもと計量フェア」を開催します

2025年は、世界17か国間のメートル条約締結並びに近代日本で初の計量法規である度量衡取締条例が公布された年(1875年)から数えて150年目にあたります。

計量の節目の年を記念し、「はかる」ことの大切さを知っていただくため、次のとおりイベントを開催します。

日 時 令和7年11月3日(月曜日・祝日) 10時から15時まで

場 所 松本市はかり資料館(松本市中央3-4-21「中町通り」)

内 容 ①パネル展示(計量行政の業務内容を紹介)

②日本国キログラム原器、日本国メートル原器(レプリカ)展示

③光電式回転数計(タクシーメーター装置検査用器具)の展示

※光電式回転数計とは、タクシーの料金が正しい走行距離に基づいて算出されているかを調べる検査(タクシーメーター装置検査)に使用する器具。

タイヤ1回転分の走行距離にタイヤの回転数を掛けることで、長距離の路上走行をしなくても検査場にいながらにしてタクシーメーターを検査できる。

入場料 どなたでも**無料**で見学できます

主 催 長野県計量検定所

共 催 松本市はかり資料館、松本市商工課、長野県計量協会

その他 当日は会場周辺(松本市中心部一帯)が歩行者天国となるため、公共交通機関で
ご来場ください。

笑顔ある
暮らしのために
くまなく計量

長野県PRキャラクター
「アルクマ」©長野県アルクマ



光電式回転数計によるタクシーメーター装置検査